



学ぶ街が、
守る街に
なりました。



職業:大学生 | 山内 楓子 | 神奈川県川崎市麻生消防団

わたし、
街を守る人。

消防団員募集



総務省消防庁
Fire and Disaster Management Agency

消防団は、
学業と両立しながら
活躍できます。



消防団について

消防団は、市町村の非常備の消防機関であり、その構成員である消防団員は、他に本業を持ちながら、権限と責任を有する非常勤特別職の地方公務員として、「自らの地域は自らで守る」という精神に基づき、消防防災活動を行っています。



消防団の活動について

消防団は、消防組織法に基づき、全国の各市町村に設置されている消防機関です。自分の仕事と両立しながら、地域防災の担い手として、住民の安心・安全を守る重要な役割があります。

平常時 消火・防災訓練

火災現場での活動を想定した訓練(放水訓練等)を行っています。

救命講習会

応急手当方法や、AEDの使い方などの講習会を行っています。

防火啓発活動

各家庭を訪問しての防火指導などの防火教育等を行っています。

災害時 消火活動

火災発生時には、消火活動、後方支援などの活動を行います。

捜索・救助活動

災害発生時には連携をとり、捜索・救助活動、避難誘導を行います。

水防活動

風水害の際には、河川の水位の警戒、排水、浸水防止などを行います。

学生のみなさまへ「学生消防団員」について

学生の消防団への入団促進の取り組みは、年々広がっており、消防団にとって組織の活性化、次世代の担い手育成など様々な効果があるだけでなく、入団する学生にとっても知識や技術を習得できるとともに、地域社会の一員として誇りを感じることができるというメリットがあります。

機能別消防団員・分団制度 それぞれの能力やメリットを活かしながら、特定の消防団活動や時間の許す範囲での活動ができます。

学生のメリット

- 1 地域防災力に対する知識・技術の習得
- 2 他校の学生と交流がとれる
- 3 地域社会の一員としての誇りを感じられる
- 4 自己PRなどに活用できる

消防団員インタビュー

地域のみなさんの笑顔が見たい。
だから頑張れる。成長できる。



職業：大学生 | 山内 楓子 | 神奈川県川崎市麻生消防団



学業の邪魔にならない活動

看護大学に通いながら活動しています。消防団の活動は、学校が終わった平日の夜や土日に行われるので両立は難しくありません。同世代だけではなく、母親と同じぐらいの年代の方も一緒に活動しているので楽しいですよ！

消防団ならではの貴重な経験

消防車に乗って地域のみなさんに防災をアピールするなど、ここでしかできない経験をたくさんしています。防災訓練では、子供たちに制服を着せてあげたり、消火器の使い方を教えています。地域と交流する機会が増えたことは嬉しいですね。

地域の人々の笑顔がやりがい

将来は、災害が起きた時に率先して動ける看護師になることが夢です。地域のみなさんの笑顔を見ることがやりがいにつながっています。いろいろな経験ができる消防団は自分自身を成長させてくれる場所。これからも頑張ります！

消防団へ入団するには

1

お近くの消防団を探す

ホームページ上の消防団一覧から、お近くの消防団を探します。

2

消防団へ問い合わせる

入りたい消防団の連絡先を調べ、電話・メールなどでお問い合わせください。

3

あなたも消防団員に！

お問い合わせ先の案内に従い、入団手続きが完了すれば、晴れて「入団」となります。

[お問い合わせ先]

上記制度内容及び消防団員募集の手続などについては、各市町村ごとに定められていますので、居住地(または勤務地)の市役所・町村役場または最寄りの消防署にお問い合わせください。

消防団に関する詳しい情報はWEBで <https://www.fdma.go.jp/relocation/syobodan/>



@FDMA_JAPAN



総務省消防庁
Fire and Disaster Management Agency